

設計課題 「景勝地に建つ土間スペースのある週末住宅(木造2階建て)」

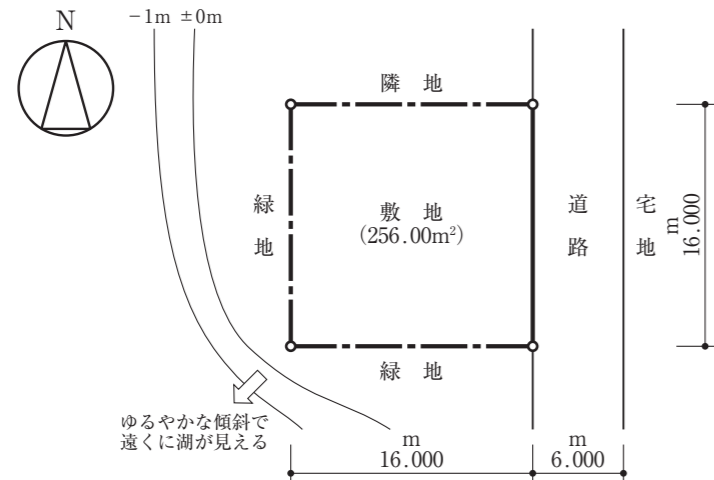
1. 設計条件

ある地方都市の湖の見える景勝地において、夫婦の共通の趣味である陶芸を楽しむことのできる、土間スペースのある週末住宅を計画する。

- 計画に当たっては、次の①～⑤に特に留意する。
①土間スペースは、趣味の陶芸製作や地元住民を招いた陶芸教室を開く工房として使用し、東側道路に面して計画する。
②居間・食事室・台所において、居間部分は湖の眺望に配慮した配置とし、屋外テラスと直接行き来できるように計画する。
③東側道路から玄関へのアプローチには、地域住民に配慮して、玄関ポーチまで屋外スロープを設ける。
④床高等については、下表のとおりとする。

Table with 2 columns: 1階部分の各要求室(玄関ホール)の土間部分、土間スペースを除く)及び屋外テラスの床高(地盤面からの高さ) 500mm, 玄関の土間部分、玄関ポーチの地盤面からの高さ 350mm, 土間スペースの地盤面からの高さ 350mm

- ⑤建築物の耐震性を確保する。
(1)敷地
ア. 形状、道路との関係、方位等は、下図のとおりである。
イ. 都市計画区域及び準都市計画区域以外の区域内にあるが、景観保全のため、建ぺい率の限度は50%、容積率の限度は100%とする。
ウ. 地形について敷地は平坦んで、道路、隣地との高低差はない。また、地盤は良好である。
エ. 電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。



- (2)構造、階数及び建築物の高さ
ア. 木造2階建とする。
イ. 建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは7m以下とする。
(3)延べ面積
必ず150㎡以上、190㎡以下とする。
(床面積については、ピロティ、玄関ポーチ、屋外テラス、屋外スロープ、駐車スペース等は算入しないものとする。)

- (4)家族構成
夫婦(30歳代)、子ども2人(幼稚園児)

- (5)要求室
下表のすべての室は、必ず指定された設置階に計画する。

Table with 3 columns: 設置階, 室名, 特記事項, 床面積. Lists rooms like 土間スペース, 倉庫, 和室, 居間, 食事室, 洗面脱衣室, 浴室, 納戸, 便所(1), 夫婦寝室, 書斎, 子ども室, 便所(2) with their respective specifications and floor area requirements.

(6)屋外施設等
屋外に下表のものを計画する。
Table with 2 columns: 屋外テラス, 屋外スロープ, 駐車スペース. Specifications include materials, heights, and safety requirements.

2. 要求図書

- a. 下表により、答案用紙の定められた枠内に記入する(寸法線は、枠外にはみだして記入してもよい)。
b. 図面は黒鉛筆仕上げとする(定規を用いなくてもよい)。
c. 記入寸法の単位は、mmとする。なお、答案用紙の1目盛は、4.55mm(部分詳細図(断面)にあつては、10mm)である。
d. シックハウス対策のための機械換気設備等は、記入しなくてもよいものとする。

Table with 2 columns: 要求図書( )内は縮尺, 特記事項. Lists drawing requirements for 1st floor plan, 2nd floor plan, 2nd floor bed layout, elevations, sections, and area tables.

Grid area for drawing answers. Includes a header '下書欄 (目盛4.55mm)' and a footer with fields for '会員番号', '氏名', and '受験地'.

平成28年 二級建築士設計製図 課題6 問題用紙

(TAC)無断複写・複製を禁じます。